

市民にも「健康経営」普及を



健康経営を普及促進する協定書に署名する3者の代表者（亀岡市役所）

亀岡市・商議所、アクサ生命協定

「健康経営」のノウハウで心身の健やかさを目指すと、亀岡市と亀岡商工会議所、アクサ生命保険が協定を結んだ。同社が府内の自治体と健康経営の普及促進で協定を結ぶのは初めてで、セミナーなどを通じて従業員だけでなく市民にも取り組みを広げる。

健康経営は、企業が

「健康経営」のノウハウで心身の健やかさを
含む健康の増進を図る
こと、生産性や業績
の向上につながる
として注目されている。
同社は全国の商工会議所
などと連携して、事業
所での実践をサポート
している。

26日に市役所で、商
議所の川勝啓史会頭ら
各代表が協定書に署名
した。桂川孝裕市長は
「(同社の)ノウハウ

をセミナーや研修に使
わせてもらい、取り組
みを市全体に広げた
「と期待した。」
同社京滋支社の角田
承子支社長は「働いて
いる人は家族と共に、
その地域に住んでいる
ことが多く。企業だけ
でなく市全体が健康に
留意すれば、健康効果
が高まる」と話した。
市民向けに6月に認知
症予防と介護離職をテ
ーマにセミナーを開く
予定。

(梶井進)